

平成 25 年度

ジオ・ラボネットワーク技術者交流会

ジオ・ラボネットワークの連携を図り、“絆”を深める

報告書



開催日：平成 25 年 9 月 5 日(木)～6 日(金)

協同組合 岡山県土質試験センター

平成25年度 ジオ・ラボネットワーク技術者交流会 参加者名簿

参加機関名	参加者		意見 交換会	懇親会	見学会
	氏名	役職			
北海道士質試験 協同組合	前田 徹二	係長	◎	○	○
	今 聖人	技師	欠	欠	欠
協同組合 土質屋北陸	中島 裕介	グループリーダー	◎	○	○
	林 優哉		欠	欠	欠
関東土質試験 協同組合	石倉 仁士	課長	◎	○	○
	大内 慎吾		○	○	○
中部土質試験 協同組合	坪田 邦治	代表理事	○	○	○
	加藤 雅也	次長	○	○	○
	小倉 教弘	課長代理	◎	○	○
協同組合 関西地盤環境研究センター	佐藤 和志	専務理事	○	○	○
	松川 尚史	地盤技術室室長	◎	○	○
	萩家 正次	専門技術者	○	○	○
協同組合 島根県土質技術研究センター	松浦 貴之	係長	◎	○	○
	奥村 隆		○	○	○
協同組合 広島県土質試験センター	常田 徹	主任	○	○	○
	中原 一貴		◎	○	○
株式会社 大本組	川崎 元	技術課長	◇	○	
岡山県中小企業団体中央会	岡崎 健	課長代理	○		
協同組合 岡山県土質試験センター	小谷 裕司	理事長	○	○	
	吉田 昌平	専務理事	○	○	
	藤原 明	理事	○	○	
	原田 正明	理事・事務局長	◎	○	○
	徳方 完	課長代理		○	
	高原 邦保	課長代理	○	○	
	田井 克彦	係長		○	
	西見 美穂	総務・技師	◎	○	○
	南 逸人	技師	○	○	
	竹竝 美樹子	技師	○	○	○
内海建設コンサルタント 株式会社	広谷 和伸	津山支店長	○	○	
	尾刀 仁	技術課長	○	○	
	藤本		○	○	
合 計			27	28	17

◎開催要項

- 1) 担 当 : 協同組合岡山県土質試験センター
- 2) 会 場 : サン・ピーチOKAYAMA (岡山市北区駅前町2-3-31 TEL086-225-0631)
- 3) 開催日時 : H25年9月5日(木) ~ 6日(金)
- 4) テーマ : ジオ・ラボネットワークの連携を図り、“絆”を深める。

プログラム

■平成25年9月5日(木) サン・ピーチOKAYAMA

□14:00~14:05 開会挨拶 : 協同組合岡山県土質試験センター 理事長 小谷 裕司

□14:05~16:00 各組合発表

No.	発表者	組合名	題 目
1	西見 美穂	岡山	労務管理からのアプローチ 一人と技術をつなぐー
2	前田 徹二	北海道	石分を含む地盤材料の粒度試験方法
3	中島 裕介	北陸	敷砂の密度試験 (案)
4	石倉 仁士	関東	創意工夫
5	小倉 教弘	中部	締固め層数の違いによる三軸圧縮(CD)試験の力学特性に関する一考察
6	松川 尚史	関西	この1年の活動
7	松浦 貴之	島根	試験設備の状況
8	中原 一貴	広島	当組合の近況について～砂防ソイルセメントの配合試験について～
9	原田 正明	岡山	ぐるっと岡山～桃太郎伝説のある街～

□16:15~17:00 **特別講義**

株式会社 大本組 川崎 元 (もとい) 先生

テーマ『土のせん断強度についてー温故知新ー』

□17:00 閉会

□17:30~ 懇親会 サン・ピーチOKAYAMA

■平成25年9月6日(金)

□8:30 サン・ピーチOKAYAMA集合 (マイクロバスにて移動)

□9:00～ 協同組合岡山県土質試験センター見学・紹介

□9:30～12:30 ～神話と古代ロマンが息づく吉備路～

*吉備津神社 豪壮かつ優美な比翼入母屋造りの本殿は国宝で、400mもの回廊は見応えがあります。同神社には大吉備津彦命の「鬼(温羅(うら))退治神話」が残っており、これは「桃太郎」のルーツといわれています。

*蛙ヶ鼻 築堤 黒田官兵衛の秘策により、羽柴(豊臣)秀吉が築いた築堤跡。

*備中高松城跡 羽柴(豊臣)秀吉による水攻めで城兵5千人の命と引き換えに自害した城主・清水宗治の首塚があります。

*鬼ノ城 その昔「温羅(うら)」が住みかとしていたとされる古代山城。

□12:30～13:30 倉敷美観地区にて昼食 ～西欧料理 Restaurant亀遊亭～

□13:30～15:00 柳並木と白壁の格子窓が並ぶ美しい町並の散策

*天領倉敷代官所跡 江戸時代、幕府の直轄地「天領」として栄えた商都。

*星野仙一記念館 倉敷市に生まれ、県立倉敷商業高等学校を卒業。

*大原美術館 1930年に開館した西洋近代美術館。エル・グレコ、ルノワール、モネほか。

□15:00 JR倉敷駅で解散

◎開催概要

平成 25 年度ジオ・ラボネットワーク技術者交流会が岡山にて 9 月 5 日～6 日の 2 日間にわたり開催されました。

【1 日目】

当センターの小谷裕司理事長より、今回のテーマ『ジオ・ラボネットワークの連携を図り、“絆”を深める』に沿うように交流を深めましょうとの挨拶があり開会しました。

各組合に送付した開催案内に、各組合のトピックスについて、『試験室の設備や創意工夫・材料試験の技術改善の工夫などお気軽に参加・発表してください』と案内したところ、これまでの技術者交流会同様の技術的工夫や問題点指摘等の発表も含め、各組合の活動・設備状況等の日常的な話題の発表をしてもらいました。

特別講義は、(株) 大本組 川崎 元(もとい)先生に『土のせん断強度について一温故知新』という題目で、飽和土用のセルを 2 個使った実用的な不飽和土用三軸圧縮試験装置を紹介してもらい、それらを使って得られた不飽和真砂土せん断特性を講義していただきました。

閉会の挨拶では、当センター吉田昌平専務理事が、全国からの参加者と特別講義の川崎先生に感謝を述べて、締めくくりました。

懇親会はホテル内にて事務局の佐藤専務理事の乾杯の音頭により開催され、余興として、各組合からの発表について桃太郎賞 3 名と温羅(うら)賞 6 名を表彰しました。選考委員は中部組合の坪田理事長、関西組合の佐藤専務理事にお願いしました。みごと桃太郎賞に輝いたのは、中部の小倉さん、広島の中原さん、岡山の西見でした。

引き続き、ビンゴ大会を行い、笑顔あふれる楽しい懇親会となり、組合間の交流も盛り上がりました。

中締めを当センター藤原理事にお願いし、散会となり、その後は、2 次会、3 次会に参加する者もあり、さらなる交流を深めることができました。



小谷理事長 開会挨拶



川崎先生 特別講義



吉田専務理事 閉会挨拶



事務局 佐藤専務理事 乾杯挨拶

【2日目】

(協)岡山県土質試験センター見学・紹介

8:30 にサンビーチ岡山に集合し、マイクロバスにて当センターに来てもらい、試験室及び事務室にて試験台帳管理システムや作業管理フローチャート等の見学をしていただきました。



(協)岡山県土質試験センター 参加者一同



センター見学

その後、『～神話と古代ロマンが息づく吉備路～』と題して、吉備津神社、蛙ヶ鼻築堤、備中高松城跡、鬼の城を訪ねました。現地ボランティアの方が2名参加して下さい、神話や歴史などを丁寧に解説して下さいました。

倉敷美観地区へ移動し、『～西欧料理 Restaurant 亀遊亭～』にて昼食をとり、柳並木と白壁の格子窓が並ぶ美しい町並みを散策し、倉敷駅にて解散しました。

日頃なかなか会うことのできないジオ・ラボネットワークの仲間との交流を通して、今回の交流会のテーマ、『ジオ・ラボネットワークの連携を図り、“絆”を深める』ことができ、本会を盛会のうちに終えることができました。



倉敷美観地区 参加者一同



古代山城 鬼ノ城 版築土塁

H25年度 技術者交流会 アンケート結果

1. 技術者交流会について

各組合発表				
大変満足	満足	普通	やや不満	大いに不満
5	15	4	1	0

特別講義「土のせん断強度について－温故知新－」				
大変満足	満足	普通	やや不満	大いに不満
4	15	5	1	0

2. 内容に関する理解度について

各組合の発表			
良く理解できた	概ね理解できた	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
11	14	0	0

特別講義「土のせん断強度について－温故知新－」			
良く理解できた	概ね理解できた	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
5	17	3	0

3. 技術者交流会は、今後の事業に役立つか

各組合の発表			
大いに役立つ	まあ役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
11	14	0	0

特別講義「土のせん断強度について－温故知新－」			
大いに役立つ	まあ役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
8	16	1	0

4. 技術者交流会全体の評価（10点満点）

1点	2点	3点	4点	5点
0	0	0	0	0
6点	7点	8点	9点	10点
2	8	8	5	2

<全体の分析>

技術者交流会については、大変満足、満足が約8割を占めており、内容そのものは概ねニーズに沿ったかたちであった。また、交流会の内容の『理解度』、『今後役立つと回答した比率』がともに9割を超えており、良好な回答結果となった。

全体の評点では、7点～8点が最も多く、全体的な評価としては及第点であったと思われる。

H25 年度 技術者交流会 ご意見・感想等

- ・数々の名所・史跡では、“昔の盛土施工の方法や土木技術”など、とても勉強になった。
- ・ボランティアガイドさんの説明が途中になったのが残念でしたが、とても充実した時間を過ごせた。
- ・楽しく交流会ができてよかった。
パワーポイントで発表しなければならないのが問題で、行くのを悩んでしまう。気軽に行けると良いと思う。
- ・各組合の技術者交流会なので、1発表に対して最低1質問が出るように心がけた方が良い。
- ・気楽に質疑応答できる場を提供することも目標としていくことが望ましい。
- ・若手技術者の発表訓練の場とすることが望ましいと思う。初めて総務系の発表もあり、非常に興味深かった。
- ・懇親会は立食にした方が多くの方々と“絆”を深めることができるのではないかと感じた。
- ・見学会では、ボランティアのガイドの方が熱心で非常に良かった。
- ・交流会も年々論文形式の発表から、身近な業務に関する問題点や改善を発表していくことに関しては交流会が組合職員の『相談の場』となっているようで、好ましい傾向と思う。
- ・各組合の発表ではいろいろ工夫している点がわかりやすく説明されていて非常に参考になり良かった。
- ・特別講義の不飽和三軸については不飽和三軸を実務として行わないが非常に有益であった。
- ・各組合が試験方法や作業効率の向上に創意工夫をしていることを知り良かった。
- ・今までは発表と質疑応答のみだったが、講評と景品があり、色々考えながら原稿を作った甲斐があり良かった。
- ・見学会で吉備津神社や高松城跡など、知らない場所を見学できおもしろかった。
- ・発表は各組合の創意工夫が見られた。
- ・見学はガイドを付けての説明が良かった。